

ソシオネクスト、Intel 18A-P プロセス技術を採用し、 SoC ロードマップの展開を拡大

Intel 18A-P 高性能プロセス技術により、AI、HPC、データセンター向け先進 SoC を開発

【横浜およびカリフォルニア州ミルピタス発、2026 年8月18日】 株式会社ソシオネクスト(Socionext Inc.)は、本日、データセンター、エッジコンピューティング、および高性能コンピューティング(HPC)分野における新たなニーズに対応するカスタム SoC の開発において、Intel 18A-P プロセス技術を採用することを発表しました。
本件における最初の取り組みは、高性能コンピュート向けチップレットとなります。

ソシオネクストは、長年培ってきた ASIC 開発の知見と、Intel Foundry が提供する先端プロセスおよびパッケージング技術のロードマップを組み合わせることで、お客様がアプリケーション固有のワークロードに最適化された SoC ソリューションを開発できるよう支援します。

Rajinder Cheema (ソシオネクスト EVP 兼 CTO):

「Intel 18A-P は、トランジスタ構造および電力供給技術における革新的な技術を組み合わせた、先進プロセス技術における重要なステップです。ソシオネクストは本プロセスを活用した SoC 開発を通じて、AI、HPC、ならびに先進的なデータセンター向けアプリケーションにおいて求められる性能および電力効率化の要求に応えていきます。」

John Zucker (General Manager and Vice President of Global Business Development and Marketing, Intel Foundry):

「ソシオネクストの Solution SoC 開発手法と、Intel Foundry の先端プロセスおよびパッケージング技術の組み合わせにより、AI アクセラレーション、高性能コンピューティング、フィジカル AI 向け製品開発を支えるエコシステムがさらに強化されます。両社の協業により、アーキテクチャ設計から量産までの開発期間を短縮していきます。」

今回の Intel プロセス技術の採用は、当社が主要なファウンドリパートナーと緊密に連携し、注力市場に向けたハイパフォーマンスカスタム SoC および先端パッケージングを提供していく取り組みを示すものです。